

# 猫は、邪魔者？



## Trap Neuter Return 活動という可能性

(捕獲) (避妊・去勢する) (元の場所に戻す)

### 野良猫によるトラブルが増加中

みなさんは、お住まいの地域で野良猫を見かけることはありませんか。

野良猫の仕草を魅力的に思う方、無条件にかわいいと感じる方、特に好きでも嫌いでもない方、近くに住む野良猫に悩まされている方、猫アレルギーで困っている方など、猫に対する印象は、人それぞれだと思えます。

しかし、最近、特に野良猫の多い地域では、野良猫によるトラブルが増加しています。

野良猫を増やす大きな原因は、一部の無責任な飼い主が猫を捨てる、去勢・不妊手術をせず猫を放し飼いにし、子猫を産む、産ませる、むやみに野良猫に餌やりをすることが挙げられます。

### 野良猫の餌やりは不幸な猫を増やす原因

かわいそうだからといって、野良猫に餌を与えることで、野良猫が付近に住み着いてしまう可能性があります。

また、餌やりが定期的に

行われると野良猫が集まるばかりでなく、猫にとって繁殖しやすい環境となり、いずれは子猫を産み、増えていきます。

猫は繁殖力の強い動物で、メスの猫は生後8〜10か月で出産が可能になり、一般的に1年で2〜3回出産し、1回の出産で4〜8匹の子猫を産みます。さらに産まれた子猫も同じように出産のサイクルを繰り返すために、繁殖するための環境が整っていればあっという間に増えてしまいます。

餌やりをする人にとってはかわいい猫ですが、周りの人たちに与えるのは、発情期の鳴き声など非常に迷惑な存在になってしまいます。

また、野良猫は厳しい環境で生きていくため、平均寿命は飼育猫の半分以下で、産まれてくる子猫の生存率も決して高いものではないため、結局は不幸な猫を増やしてしまう原因になります。

### TNR活動で野良猫による被害を軽減

熊野保健所においても、動物の愛護及び管理に関する法

律の改正を受け、駆除目的での野良猫の引き取りは行わず、殺処分によらない方法での解決を図っています。

その取り組みのひとつとして、TNR活動があります。TNR活動とは、地域に住んでいる野良猫を捕獲（トラップ）し、避妊・去勢手術（ニューター）を行い、元の場所に戻す（リターン）活動です。

この活動は、子猫が産まれることを防ぐことで、これ以上、野良猫たちを増やさないようにし、猫による被害の軽減を目的とした有効な方法です。

避妊・去勢手術を施した猫は同時に耳先のV字カットを行い目印をつけます。これは、避妊・去勢手術をしたという証で、再度捕獲されないためのものです。メスは左耳を、オスは右耳をカットすることで遠目でも性別がわかるようになっていきます。耳カットは不妊手術後の麻酔下で行いますので、猫が痛みを感じることはありません。

避妊・去勢手術を行うことにより、1年間に増える子猫の数を減らせるほか、発情期

の鳴き声やけんか、尿の臭いが軽減されるなどの効果が期待されます。

町では、今年1月に公益財団法人どうぶつ基金の支援を受け、「そへらね」無料不妊手術事業」を実施し、36匹の（オス14匹、メス22匹）の野良猫の避妊・去勢手術を行いました。

### 問題の解決に向けて

TNR活動は、野良猫の問題行動を軽減する効果はありますが、すぐに野良猫がいなくなるものではありません。継続的に根気よく行っていく必要があります。

また、猫を捨てたり、無責任な飼い方をしたりする限り、野良猫はいなくなりません。飼い主一人ひとりが責任を持って猫を飼うことが何よりも大切です。

町では、これからも猫に関する問題解決に向けて、TNR活動などを行ってまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

詳しくは、役場環境衛生課（☎33-0338）までお問い合わせください。



### 三重県動物愛護推進センター「あすまいる」がオープン

県の動物愛護活動の拠点となる三重県動物愛護推進センター「あすまいる」が5月28日、津市に誕生しました。

「あすまいる」(アニマル・スマイルを意味する造語)には、動物、人、すべてに笑顔が広がるようにという思いが、マスコットキャラクターの「き〜ぼう」と「つむぎちゃん」には、譲渡を待つ犬や猫が新しい家族と出会い、希望を紡ぐことができるようにという思いが込められています。

「あすまいる」では、さまざまな理由で飼い主から手放された犬や猫の譲渡をはじめ、飼育に関するアドバイス、災害時の動物救護の体制づくりなどに取り組んでいきます。みなさん、ぜひご利用ください。



### 尊い命を守るために

今も、新しい飼い主を待っている犬や猫がいます。昨年度は、県内で約600匹の犬・猫が譲渡されましたが、残念ながら殺処分となった命もあります。

県では、三重県動物愛護管理推進計画を策定し、平成35年度までに殺処分数をゼロにすることをめざしています。人と動物が笑顔で暮らせる三重の実現に向け、「動物との共生」や「命の尊さ」について考えてみませんか。

詳しくは、動物愛護推進センター（☎059-253-1238）までお問い合わせください。